

# 令和2年度 郡市医師会生涯教育担当理事協議会

と き 令和3年3月18日(木) 15:00～16:00

ところ 山口県医師会6階会議室

[報告:副会長 加藤 智栄]

## 協議

### 1. 日本医師会生涯教育制度について

2019年度の単位取得者総数は127,691人(山口県1,895人)であった。また、取得単位+カリキュラムコード合計の平均は全国21.0(山口県18.4)であった。日医生涯教育認定証は全国7,625人(山口県113人)に発行された。

令和2年度末の日医への単位申請方法については、会員から郡市医師会への提出期限が4月30日である。郡市医師会から都道府県医師会に申告する際は、日医の研修管理システムによる申告を提示した。郡市医師会・都道府県医師会が研修管理システムに入力する期限は6月30日である。なお、日医の研修管理システムを利用することで、2年間などの研修期間を設定できるため、地域包括診療加算・診療料などに利用可能な「受講証明書」の発行が郡市医師会でも対応できる。

### 2. 令和3年度山口県医師会生涯教育事業計画について

#### ①生涯研修セミナー

令和2年度は新型コロナウイルスの影響で5月分が中止となり、9月分が台風の影響で令和3年3月に延期となる等、例年と違って変則的となり、予定していた4回のうち3回しか開催できなかった。また、遠方の演者は現地からのオンライン講演で対応した。毎回、臨床のみならず、基礎系の研究分野や最新のトピックスなど幅広いテーマを取り上げて実施している。

令和3年度は通常通り4回の開催を予定している。引き続きセミナーで専門医共通講習の単位を取得できるようにする等、多くの方に聴講いただけるような企画にしていきたい。

#### ②山口県医学会総会

今年の開催は6月13日に岩国市医師会の引き受けにより開催。午前特別講演を2題、午後公開講座を1題の予定。特別講演は広島大学大学院医系科学研究科糖尿病・生活習慣病予防医学講座の米田真康教授及び岡山大学大学院医歯薬総合研究科消化器外科学の藤原俊義教授に講演を依頼している。また、本来であれば3月中に医療従事者全員がワクチン接種を完了している予定だったが、現在、ワクチンの接種状況が読めないため、詳細は未定となっている。公開講座は日本医師会常任理事の釜菟敏先生に新型コロナウイルス感染症の講演をしていただくが、総会時点で市民のワクチン接種が完了していないので市民が対象ではなく、医師に新型コロナウイルスの知見を深めてもらう趣旨で講演いただくよう、今のところ予定している。仮に開催できなくても、昨年の長門市医師会が記念誌発行に変更したので、今回もそのようにしていただきたい。

令和4年度は吉南医師会にお引き受けいただき開催する。

また、例年、医学会総会開催時に別会場で中学生・高校生を対象とした「将来のドクター養成に向けた中高生の職業体験」を開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今回は中止とする。この事業について、現在検討しているのが、「開催日を夏休みに変更し、会場を固定する」ことである。現状のように、総会と同時開催で午前中に実施となると、開催時期が6月中旬の週末となり、試験や学園祭等により参加できない学校が多い。また、会場が毎回変わるため、会場設定や準備に時間がかかっている。時期的にインストラクターをお願いする若手医

師や医学部生の確保も困難であることから、県内3～4か所で固定し、夏休みに開催することで意見がまとまった。なお、最終判断は今後、理事会にて決定する。

### ③体験学習

昭和60年から山口大学医師会、山口大学医学部にお願ひし、山口大学で毎年2教室にお引き受けいただいで実施している。教授の講演を拝聴したり、大学の日常診療で使用されている医療機器を用いた実技研修をしたりと貴重な体験ができる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により開催が叶わず、令和3年度に延期となった。消化器内科学講座と器官病態内科学講座にお引き受けいただいでいるので、詳細が決定次第お知らせする。

### ④山口県医学会誌

山口県医学会誌には郡市での学術講演や研究会の内容、投稿論文等を掲載している。身近な情報は役立つので、山口県医学会誌に投稿を希望される会員がおられたら推薦していただきたい。是非、本誌を利用してほしい。

## 3. 指導医のための教育ワークショップ

1名の臨床研修指導医で担当する研修医は5名と定められており、良い研修医を育てるためには

良い指導医が必要である。平成16年度から新臨床研修制度ができ、県医師会でもワークショップの実施を継続してきたが、長年指導してきた講師に今後指導いただくのが難しくなった。県内では既に500名以上の指導医がおり、山口大学及び日本医師会の方でも同事業を行っているので、指導医の育成には問題ないと思われる。日本医師会開催について、案内があったら皆様にお届けしたい。

### 閉会の挨拶

各郡市のお話を聴くと、皆様、工夫されてなんとか学術講演等を実施されていることが分かります。県医師会としても何か援助できることがあれば申し出ていただけたらと思います。

山口県の村岡知事は全国知事会のデジタル社会推進本部長となっておりますので、今後、光通信が県内の隅々までいきわたると思っています。コロナで悪いことばかりではなく、良い意味でオンラインを使っているいろいろなことが運営できればと思います。令和2年度はコロナで生涯研修セミナーは開催に苦労しましたが、令和3年度は大分慣れてきた面もあり、広い会場も準備しておりますので、皆様、是非セミナーに参加いただきたいと思っています。

## 出席者

### 郡市医師会担当理事

大島郡 松本 直晃  
玖珂 川田 礼治  
熊毛郡 沖野 良介  
吉南 田邊 亮  
美祢郡 竹尾 善文  
宇部市 内田 悦慈  
山口市 藤田 直紀  
萩市 藤原 真一

防府 大西 徹  
下松 後 賢  
岩国市 横峰 和典  
山陽小野田 河野 和明  
光市 谷川 幸治  
柳井 濱田 敬史  
長門市 須田 博喜  
美祢市 高橋 睦夫

### 県医師会

副会長 加藤 智栄  
理事 白澤 文吾  
理事 山下 哲男